

## 大相撲の力士に挑戦

4月20日(日)、笠間市民体育館で大相撲春巡業の笠間場所が開催されました。取り組みの前には、地域のちびっ子力士とのふれあいのために『人気力士による子どもの稽古』が行われました。一生懸命にぶつかっていく子どもが力士に軽々と片手で持ち上げられたり、逃げ回る力士を追いかける子どもがいたり、会場からは思わず笑いが起こる場面もあり、多くの子どもたちが貴重な体験に目を輝かせていました。

力士に稽古をつけてもらった小学生は、「力士は受け止める力が強くて、やっぱりすごかった」とうれしそうに話していました。



力士に向かっていく子どもたち



「池畔の新緑」の前で  
藤田さん(右)と山口市長

## 笠間支所に絵画を寄贈

笠間支所の開所に際して、故・藤田忠夫<sup>ふじたただお</sup>さんの絵画が寄贈され、3月26日(水)、藤田さんの妻、韶子<sup>しやうこ</sup>さんに山口市長から感謝状を贈りました。

寄贈された絵画は、藤田さんが描いた数多くの風景画のひとつで、題名「池畔の新緑<sup>ちほん</sup>」。新緑が美しく広がりのある空間が描かれた作品です。

絵画は、笠間支所1階のホールに展示されていますので、ぜひご覧ください。

## 笠間クラインガルテンによようこそ

4月19日(土)、笠間クラインガルテンの平成26年度の入村式が行われました。

東京都や神奈川県、埼玉県などの首都圏や県内から、今年は新たに宿泊施設付き市民農園に12組、日帰り市民農園に3組が入村しました。

この日は、地元の関係者を含め98名が参加し、式典と歓迎会が行われました。

式典では、山口市長が、「都市と農村の交流を目指すこの施設で、多くの交流があることを期待しています」と話していました。

歓迎会では、先輩ガルテナー手作りの料理などが振舞われ、新たな仲間クラインガルテンの楽しみ方をアドバイスする姿も見られるなど、親交を深めていました。

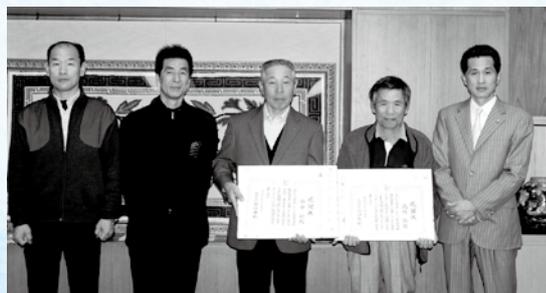
ガルテナーの仲間入りをした小嶋英治<sup>こじまえいじ</sup>さんは「憧れのクラインガルテンに入村できてとても嬉しいです。笠間は里山のイメージそのもの。この地でいろいろな体験をしたいです。」と抱負を話していました。



和やかな雰囲気での歓迎会

## 感謝状を贈呈

3月14日(金)、野生鳥獣による生活環境、農林業被害を防ぐため、多年にわたり有害鳥獣捕獲事業に従事し、住民生活の向上に貢献している茨城県猟友会笠間支部の中里 稔さん(土師)、高野 修さん(石井)に市長より感謝状が贈られました。



左から坂上事務局長、大須賀支部長、中里さん、高野さん、山口市長

## 第7回市民ウォークラリー大会 結果

【3月9日(日)友部地区大原コース 約5.5km】

出場32組127名

○Aコース

第1位 ピース

※今大会は100点満点獲得 2年連続優勝

第2位 チューリップ

第3位 今ヤング

○Bコース

第1位 ひまわり

第2位 キラキラグループ☆

第3位 友部ソフトボールスポーツ少年団F

## 子どもたちの安全のために

常陽銀行より、市内の新小学一年生にLEDライト付防犯ブザー660個が贈られました。

子どもたちが安心安全な学校生活が送れるよう、子どもたちを守る地域貢献活動の一環として行われているものです。

4月2日(水)、鈴木栄司友部支店長より久須美副市長、飯島教育長にブザーが手渡され、教育委員会を通して市内14小学校の児童に配布されました。



(左から)  
飯島教育長、久須美副市長、鈴木支店長

KASAM  
TOP  
まちの

## 駐日外交団が笠間焼を体験

3月6日(木)、「駐日外交団による茨城県視察ツアー」の一行が、笠間市を訪れ、笠間焼の手ひねりを体験しました。

この視察ツアーは、茨城のよさを現場で伝え、楽しんでもらおうと、外務省と茨城県が共同で企画したものです。パプアニューギニア、ザンビア、ドミニカ、南アフリカなど15か国の大使や大使館職員など、20名が参加しました。

参加者は、粘土を伸ばしたりたたいたりして、お皿やカップ、亀、サイ、やしの木など思い思いの笠間焼を制作して楽しんでいる様子でした。



手ひねりを体験中